

ペンリレー

「特撮映像関連コレクションの保存・公開・展示の未来」

現代日本を代表する文化としてサブカルチャーに社会的注目が集まり、その有力なジャンルの一つとして特撮(特殊撮影)映画をテーマとした展覧会が興隆している。私が会員として所属する日本ミュージアム・マネジメント学会では特撮映像関連コレクションの保存・公開・展示の未来について考えることを目的に2019年12月1日に乃村工藝社本社にて研究部会を開催した。講師には、東宝ゴジラシリーズ助監督として活躍し、近年はフィルムのデジタルリマスター化の最前線に携わっている清水俊文氏(東京現像所)と映画監督・特殊メイクアップアーティストとして活躍し、近年は特撮映像関係の造形物の収集・修復の第一人者である原口智生氏を招いた。

講演1「フィルム映像のデジタルリマスター化の現状と課題」では、なぜ、過去の映画フィルムをデジタルリマスター化するかということについて清水氏から説明がなされた。古いフィルムは素材の化学変化によって酢酸臭を発生し、フィルムそのものが崩壊するビネガーシンドロームが進行している。こうした問題から、過去のフィルム作品をデジタルリマスター化することが喫緊の課題である、とした。

講演2「特撮映像作品の造形物修復・保存・公開の現状と課題」では、原口氏が親族に映画関係者がいたことから、少年期より東宝撮影所に入りし、ミニチュアのビルがベニヤ板で作られていたことに驚きを感じ、虚構を現実と見まごうばかりに作り上げる技術に魅了され、ミニチュアを収集、修復して後代に残すことを志すようになったと説明がなされた。

トークセッションでは、特撮美術監督として『シン・ゴジラ』など様々な映像制作の現場に携わっている三池敏夫氏に急ぎよ、登壇いただき、会場は盛り上がった。聴講者の半数は特撮映画ファンだったが、残りの半数は、21世紀になってから生まれたジェネレーションZ(Z世代)だった。Z世代にも実写作品の中間制作物の保存の重要性を伝えることができた意義は大きい。日本が世界に誇るサブカルチャーの一つである特撮の遺産を守るため、原口氏や清水氏らの保存活動への思いを多くの人へ伝えて続けていかなければならないと改めて感じた研究部会であった。 ※本稿はJMMA会報NO.86 Vol.24-2より再構成しました。



盛況だった会場の様子



トークセッションの様子。左から司会の黒塚まや氏、モデレーターの筆者、講師の清水俊文氏、原口智生氏、三池敏夫氏

YMCA便り

人間らしい営みを取り戻したい

山梨YMCA 総主事 露木 淳司

6月13日(土)は本来、チャリティーランをするはずの日でした。この日は土砂降りの雨でした。今まで22回、一度も雨天中止のない神がかったイベント、と呼ばれてきたチャリティーラン。会館の移転とコロナ禍の影響で早々に延期を決めていましたが、本来梅雨どきで雨降りが当たり前の季節です。神様が延期を知って雨を降らせたのか、不思議な巡り合わせを感じてしまいます。

そんな中、その悪天候にもめげず、この日久しぶりにアウトドアクラブが決行されました。南アルプスのふもとでカップを着てカレーの具材さがしハイク。その後屋根の下で野外料理というプログラムです。15人の子供たちが参加しましたが、うれしかったのはリーダーが10名もいて、手厚い運営体制が敷けたこと。学生たちは大学がみなオンライン授業になっていて、ステイホームが続き、精力を持て余しているようでした。消毒やマスク、移動の車中の換気、マイクロバス2台で間をあけての乗車、など十分気を付けながらの運営でしたが、そんな制約や雨降りにも負けず、大自然の中での解放感、リアルな人との交わり、薪で炊いたおいしいご飯、みんな大満足の日となりました。7月は川遊びに出かけます。

感染者数の推移ばかりが気になる日々が続きますが、まだまだコロナはなくなりません、コロナがあっても大丈夫、そんなスタンスで、本来の人間らしい営みを一一つ取り戻していくことが大事ではないでしょうか? YMCA 新会館は無事船出しました。清潔な佇まいと快適な空調で、そこにいてだけで笑顔になれる素晴らしい環境です。まだまだ荒波の中の航海が続きますが、ウィズコロナで必要以上に恐れず、最低限の注意を怠ることなく、将来の栄光というゴールを目指します。



カレーの香りよ 届け!



ご飯が炊けた!



旧館は跡形もなく取壊されました。ウィズの入会式をここで受けた人も.....

THE SERVICE CLUB OF Y.M.C.A. THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU 21 2020年7月7日(火) 発行 〒400-0032 山梨県甲府市中央3丁目10-7 山梨YMCAグローバルコミュニティセンター ☎055-235-8543 fax055-235-8553 Mail kofu21@googlegroups.com

- 国際会長主題: "VALUES, EXTENSION and LEADERSHIP" Jacob Kristensen (デンマーク) スローガン "TRUST IN THE RIVER OF LIFE"
アジア太平洋地域会長主題: "Make a Difference" David Lua (シンガポール) スローガン "INSPIRE"
東日本区理事主題: 変化を楽しもう! "Let's enjoy Changes". 板村哲也(東京武蔵野多摩) 副題 助け合い、分かち合い Let's help and share each other.
あずさ部長主題: 変わるに挑戦! Challenge to Change. 御園生好子(東京サンライズ)
甲府21クラブ主題: 『それぞれのプラス1を』 興水順雄

甲府21ワイズメンズクラブ 2020年7月会報 スタートYサ ASF・BF

〈今月の聖句〉

だから、言うておく。自分の命のことで何を食べようか何を飲もうかと、また自分の体のことで何を着ようかと思悩むな。命は食べ物よりも大切であり、体は衣服よりも大切ではないか。空の鳥をよく見なさい。種も蒔かず、刈り入れもせず、倉に納めもしない。だが、あなたがたの天の父は鳥を養って下さる。あなたがたは、鳥よりも価値あるものではないか。
【選者 茅野 崢】

会長挨拶

甲府21ワイズメンズクラブ 会長 興水 順雄



コロナウイルスの感染拡大は、人々の生活に大きな影響をもたらしています。ワイズの活動も制限を受けており、早期の収束を願うばかりです。甲府21クラブは今年30周年の大きな節目を迎えます。多くの先輩方の努力のおかげで、今日を迎えられ感謝いたします。また、最近は会員増強がめざましく、そしてクラブ一体となった活動は、あずさ部・東日本区で高い評価を受けています。このような状況の中で会長を仰せつかり、この流れを継続することができるか緊張しております。私は1993年に入会しワイズ歴だけは長いのですが、今までクラブの活動に十分参加できず申し訳なく思っていました。今年はワイズを最優先にしていきます。本年度の主題「それぞれのプラス1を」は、各会員のできるところから活動にプラス1を加えよう!と言うものです。それぞれのプラス1を結集して、クラブとして少しでも前進したいと思います。
今年は山梨YMCAの新たな拠点「山梨YMCAグローバルコミュニティセンター」が完成しました。企業主導型保育施設「野の花保育園」、デイサービスセンター「オリーブの木」も併設されています。この新たな拠点が大きな飛躍へのきっかけとなるよう山梨YMCAをバックアップし、バザー、チャリティーランなどに取り組みたいと思います。来年6月には東日本区大会が甲府で開催され、甲府21がホストクラブとなっています。
クラブ30周年事業プロジェクトは佐藤重良実行委員長を中心として、また第24回東日本区大会準備プロジェクトは荻野清実行委員長を中心として動き出しております。会員の皆様と共に、「YMCAの活動支援、地域社会への奉仕」の精神を基本に活動し、良い1年にしたいと思います。よろしくお願いたします。

甲府21ワイズメンズクラブ 2020年7月キックオフ例会プログラム

日時: 2020年7月7日(火) 午後6時30分~ 会場: 湯村 常磐ホテル 富士の間 ◆メン 4,000円 メネット 2,000円

- 第一部 甲府21ワイズメンズクラブ 総会
司会 駒田 勝彦
1) 開会点鐘 会長 荻野 清
2) ワイズソング・ワイズの信条
3) 今月の聖句・ひと言 茅野 崢
4) 会員スピーチ 小澤 公紀
5) 会長挨拶 会長 荻野 清
6) ゲスト・ビジター紹介 会長 荻野 清
7) あずさ部長挨拶 部長 御園生好子
8) 総会議事・議長選出
1) 事業報告・決算報告承認の件 監事 佐藤 重良
2) 監査報告
3) 新設役員承認の件
4) 新旧会長バッジ交換 新会長興水 順雄
5) 新会長挨拶・議長交代
6) 事業計画・予算承認の件
7) 総会終了
9) 新会員 入会式 進行 宮岡 宏実
10) 甲府21ワイズ30周年記念品贈呈~山梨YMCAへ
11) 諸報告 書記 寺田 喜長
12) YMCAの歌
13) 閉会点鐘 新会長興水 順雄
~ ~ 休憩 10分 ~ ~
第二部 懇親会
司会 赤根 学
1) 開会の辞 新会長興水 順雄
2) 食前の感謝 小野 興子
3) 乾杯・懇親・食事 米長 晴信
4) 当月バースデイプレゼント
5) スピーチ *新会員1名並びにゲスト
6) 中々 監事 野々垣健五

*7月バースデイはP2にあります

6月例会レポート

甲府21ワイズメンズクラブ 寺田 喜長

2020年6月例会報告

日時 2020年6月2日(火) 19:00～
会場 山梨YMCA多目的ホールベテル
司会 輿水メン、奏楽 荻野メネット
聖句 一言 野々垣メン
会員スピーチ 飯田メン
ペンリレー 小澤公メン

新型コロナウイルス蔓延による緊急事態宣言を受け、3月より全ての行事を休止、3ヶ月振りに、移転を終えた新館YMCAグローバルコミュニティセンターにて例会を開催。広いホールも三密を考慮し教室方式、机二人掛け、飲食無し(弁当持ち帰り)の感染対応。開会点鐘で始められました例会セレモニーが久しぶりで有り、新しい会場とも相俟って新鮮に感じられた。例会に続き3月入会の佐藤哲郎メン、山口了メンの入会式が米長EMC委員長の進行にて遅ればせながら執り行われたが、佐藤メンは残念ながら欠席され、荻野会長が出向いて誓約して頂きバッチをお渡ししての入会式とすることとした。ゲスト出席(入会予定)の水越さんを含め5名の6月誕生者を祝福、次期会長輿水メンの会長方針提案を説明頂き、次年度活動へのメンバーの協力を要請され、荻野会長最後の閉会点鐘にて早めに閉会しました。
出席者 メン33名 メネット4名
ゲスト1名(水越正高氏)



新会館で初の甲府21例会。天井が高いですね。



《7月の誕生者》 HAPPY BIRTHDAY!

メン 宮岡 宏実(7/4) 鎌田 巖(7/4) 浅川 貴明(7/8)
相川 貴宏(7/15) 赤池 穰司(7/16) 功刀 弘(7/26)
佐藤 哲郎(7/28)
メネット 佐藤 彩香(7/18) *佐藤利之夫人
依田 礼子(7/18) 松村 保乃(7/20) *松村禎夫 夫人

項目	ニコニコボックス	バザー収益金	クリスマスオークション	切手
目標値	250,000	50,000	50,000円	5,000g
6月の合計	27,114	0	0	
6月末迄累計	246,072	136,370	66,000	0g
達成率	98.4%	272.7%	132%	0%

祝就任 ～山梨英和学院 理事長～

山梨英和学院理事長に就任した小野 興子さん
山梨英和学院は、山梨県山梨市にある私立女子大学。創立は1953年。前身は山梨女子短期大学。2019年4月に山梨英和学院として再編成された。理事長は、山梨英和学院の創立者である小野 興子さん。小野さんは、山梨英和学院の創立から、理事長として、山梨英和学院の発展に尽力されています。小野さんは、山梨英和学院の創立者であり、理事長として、山梨英和学院の発展に尽力されています。小野さんは、山梨英和学院の創立者であり、理事長として、山梨英和学院の発展に尽力されています。

生徒一人一人の伴走者に
山梨英和学院は、山梨県山梨市にある私立女子大学。創立は1953年。前身は山梨女子短期大学。2019年4月に山梨英和学院として再編成された。理事長は、山梨英和学院の創立者である小野 興子さん。小野さんは、山梨英和学院の創立から、理事長として、山梨英和学院の発展に尽力されています。小野さんは、山梨英和学院の創立者であり、理事長として、山梨英和学院の発展に尽力されています。

【令和2年7月1日 山梨日日新聞】
この4月に、甲府21ワイズメンズクラブ小野興子メンは山梨英和学院の理事長に就任されました。新聞記事にもありますように、山梨YMCAのデイサービスの管理もなされています。英和、YMCAそしてワイズメンズクラブとご多忙ですが、御身大切になさってください。

《6月例会出席者》
例会出席 33名
その他 1名、合計34名 34÷39=87%

前会長挨拶

2019-2020年度の活動を終えて

前会長 荻野 清



前年度の甲府21クラブは、「対話と実行」を主題に、イベントスケジュールが込み合う超活発な前半と、「新型コロナウイルス感染症」というコロナ禍に、ワイズ活動が完全に停止した後半、という一年でありました。

去年7月は、キックオフ例会の二週後にホストクラブとして「第1回あずさ部こうふ開府500年評議会」を開催し、その一週後には仙台で開催の「アジア太平洋地域大会」に参加するという、超過密日程の一ヶ月間でした。

また、YサおよびCS事業としては、山梨県育精福祉センター納涼会の支援やYMCA フクロウキャンプ支援および障害者フライングディスク大会を多数のメン・メネットの応援のもと参加支援を行いました。そして、去年11月の特別な恒例バザー(旧会館開催のラストバザー)に関しては、準備段階(野菜の種蒔き～間引き～収穫という「きらきら教室」を巻き込んだ一連の作業や綿菓子・ポップコーンの機器搬送等々)から延べ人数100余名というメン・メネットの参加で、賑々しく爽り多い旧会館のラストバザーを実行できました。

なお、もう一つの主たるCS活動イベントは、第3回ベビーカーコンサートであり、CS委員会で新しい切り口を目指そうと、「てToてアンサンブル」の皆様(5名)と、場所を甲府市総合市民会館「芸術ホール」で4月29日の祭日に開催予定でしたが、コロナウイルス感染症の影響で延期(時期未定)となりました。今年2月中旬からこのコロナ禍で、当クラブの活動はもちろん、ワイズの主要大会(東日本区次期役員研修会、東・西日本区大会、あずさ部会等)も残念ながら中止となりました。

本年4月には、「山梨YMCAグローバルコミュニティセンター」が完成し、5月から新山梨YMCAが粛々とスタートしました。既存のプログラムの充実を図る中、新切り口として「オリーブの木」という通所介護(デイサービス)というプログラムが発足しました。既存の「ぶどうの木」と共に、新山梨YMCAとして様々なプログラムとの合体を目指してほしいところです。

旧年度は、前半は超過密日程にはじまり、新型コロナウイルスの世界的蔓延で、ワイズの活動が全面的に停止したという後半でしたが、皆さま方のご助言とご協力に感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

結びに、輿水年度は、前々年度から始まった11月のチャーター30周年記念例会の開催、また同様に当年度の2021年6月には、第24回東日本区甲府大会のホストクラブとしての開催と、2大イベントの他、山梨YMCAグローバルコミュニティセンターでの新規バザーがあります。甲府21クラブのメン・メネットの英知を結集して、明るく元気に取り組んでいきましょう。

感謝

自己紹介文

はじめまして



6月第1例会にて自己紹介をさせて頂きました水越正高です。今回ブリティッシュで自己紹介の機会をいただけるとの事で、少しは御座いますがスペースをお借りします。私は、山梨県南アルプス市(旧白根町)の出身、大学は、愛知県の中京大学を卒業しております。中京大学というとオリンピック選手を輩出するほどスポーツが盛んです。

同級生のスターといえば 浅田真央ちゃんです・・・(今年で30才になります) 趣味というほどのものではありませんが、最近プランターでハーブを育て始めました。ドライフラワーを作成したり、料理に混ぜたりといろいろな使い方を試みて楽しんでおります。現在は、みどり薬局(県内3店舗)の調剤薬局の運営を行っております。私自身は薬剤師の資格は持っていませんが、健康に関わるご相談が得意分野で御座います。若輩者では御座いますが今までの知識を活かし少しでも貢献できれば幸いです。どうぞよろしくお願い致します。

私の抱負



令和2年3月より、甲府21ワイズメンズクラブに入会させていただきました。佐藤哲郎と申します。自身は一昨年結婚をしまして、これまで仕事と家庭の両立を目標に頑張ってきましたが、今後は仕事と家庭、そしてワイズメンズクラブの活動も併せて頑張っていきたいと思っております。メンバーの皆様との交流を通じて、自身の成長と生活を楽しく豊かなものしていけたら期待を抱いております。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、甲府21ワイズメンズクラブの活動に中々参加出来ておらず、まだまだ分からないことだらけではありますが、これまで培ってきた知識と経験を活かし、少しでもクラブのお役に立てたらと思っております。まだまだ若輩者ではありますが、ご指導、ご鞭撻の程どうぞよろしくお願い致します。

私の抱負



私は令和2年3月に甲府21ワイズメンズクラブに入会させて頂きました。新型コロナウイルスの影響があり、例会への参加もまだ数回です。まずはクラブメンバーの皆様のお顔とお名前を覚える事を第一歩として現在、奮闘しています。クラブ活動としてベビーカーコンサートやバザー、チャリティーラン等がある事は承知しています。今年は延期や中止になるイベントも多いかと思いますが、開催できましたら役目を果たせるよう、皆様の足を引っ張らないよう一生懸命努めていこうと思います。また、甲府21ワイズメンズクラブの今後の発展も念頭に置きまして、皆様のお力をお借りしながら新たなイベントの企画などもできたらと思っています。地域の方々を始めとし、より多くの人にクラブをもっと身近に感じて頂けるような活動をし、クラブの認知度をより高めたいと考えています。その為にも例会などへ積極的に参加して皆様との交流を深めていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。